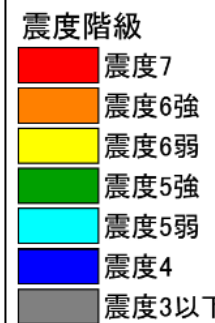
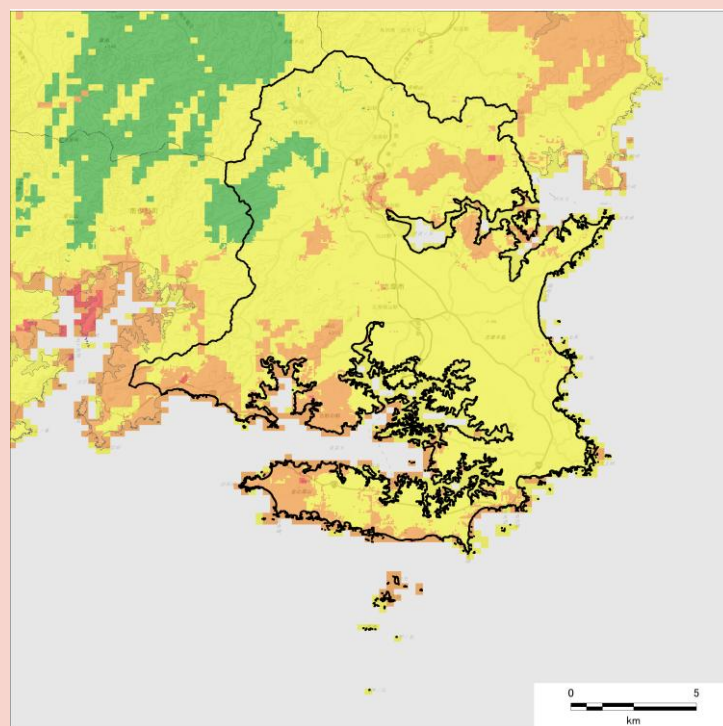
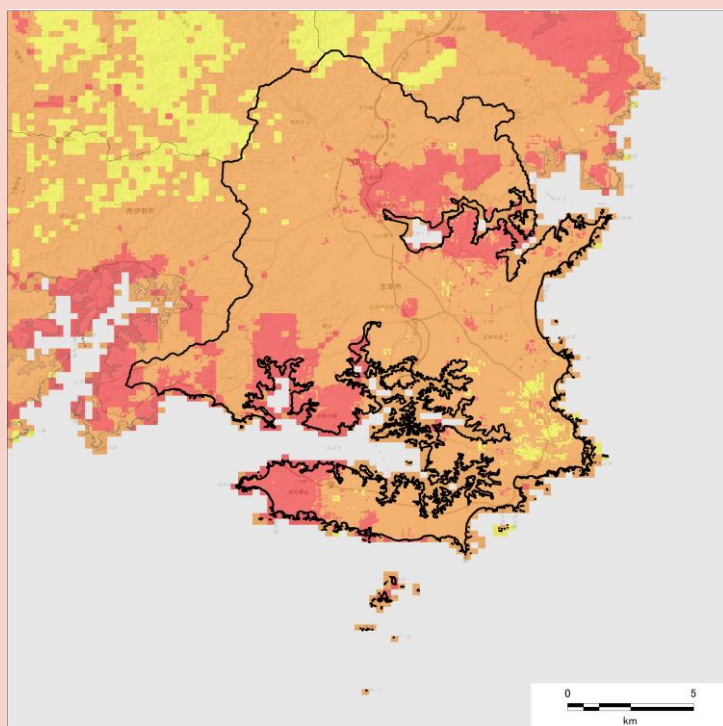


1. ハザード評価

(1) 地震動

【L2】理論上最大クラス

【L1】過去最大クラス



< 震度別面積割合 >

(参考) 総面積 = 178.9km²

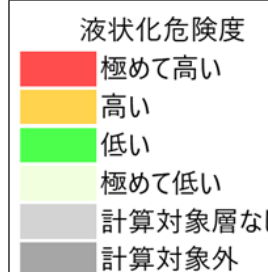
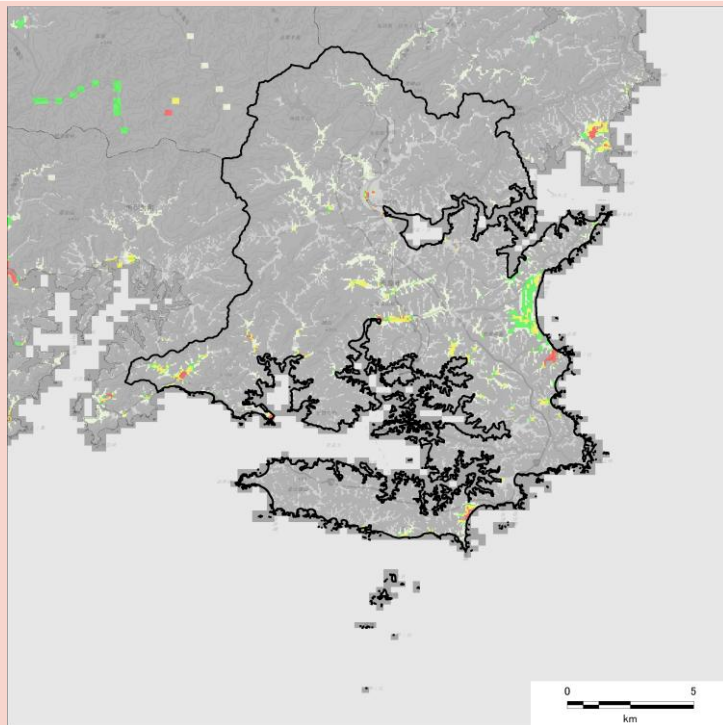
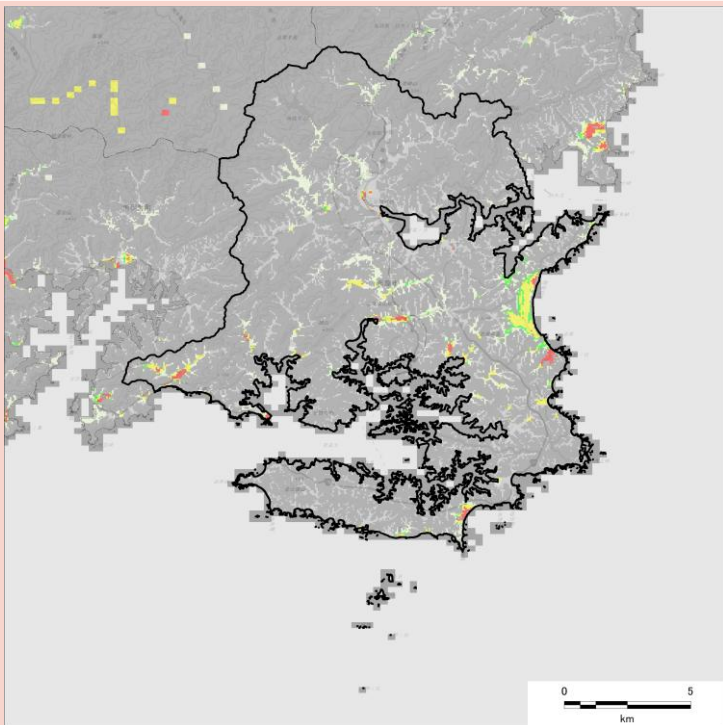
震度階級	【L2】理論上最大クラス		【L1】過去最大クラス	
	面積 (km ²)	割合	面積 (km ²)	割合
7	35.4	20%	0.3	1%未満
6強	139.2	78%	31.4	18%
6弱	4.4	3%	142.4	80%
5強	0.0	0%	4.9	3%
5弱	0.0	0%	0.0	0%

※震度別面積の合計は、四捨五入により総面積と一致しない場合があります。

(2) 液状化

【L2】理論上最大クラス

【L1】過去最大クラス



< 液状化危険度別面積割合 >

(参考) 総面積 = 178.9km²

液状化危険度	【L2】理論上最大クラス		【L1】過去最大クラス	
	面積 (km ²)	割合	面積 (km ²)	割合
極めて高い	0.7	1%未満	0.4	1%未満
高い	2.5	1%	1.7	1%
低い	0.9	1%未満	1.6	1%未満
極めて低い	6.9	4%	7.3	4%
計算対象層なし 計算対象外	167.9	94%	167.9	94%

※液状化危険度別面積の合計は、四捨五入により総面積と一致しない場合があります。

1. ハザード評価

(3) 沿岸最大津波高

L2	L1
26m	14m

(4) 沿岸津波到達時間

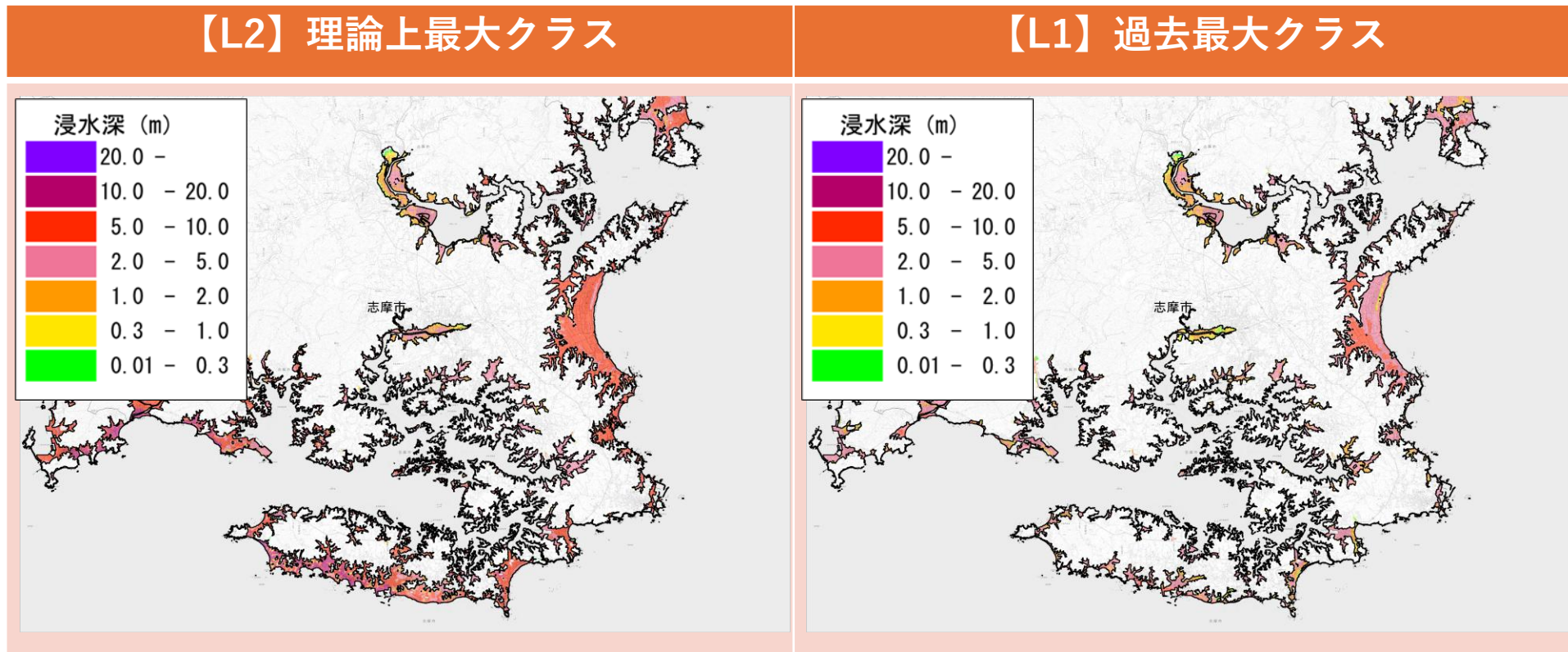
L2	L1
4分	5分

※沿岸で1mの水位変動が発生するまでの最短の時間

(5) 津波浸水面積

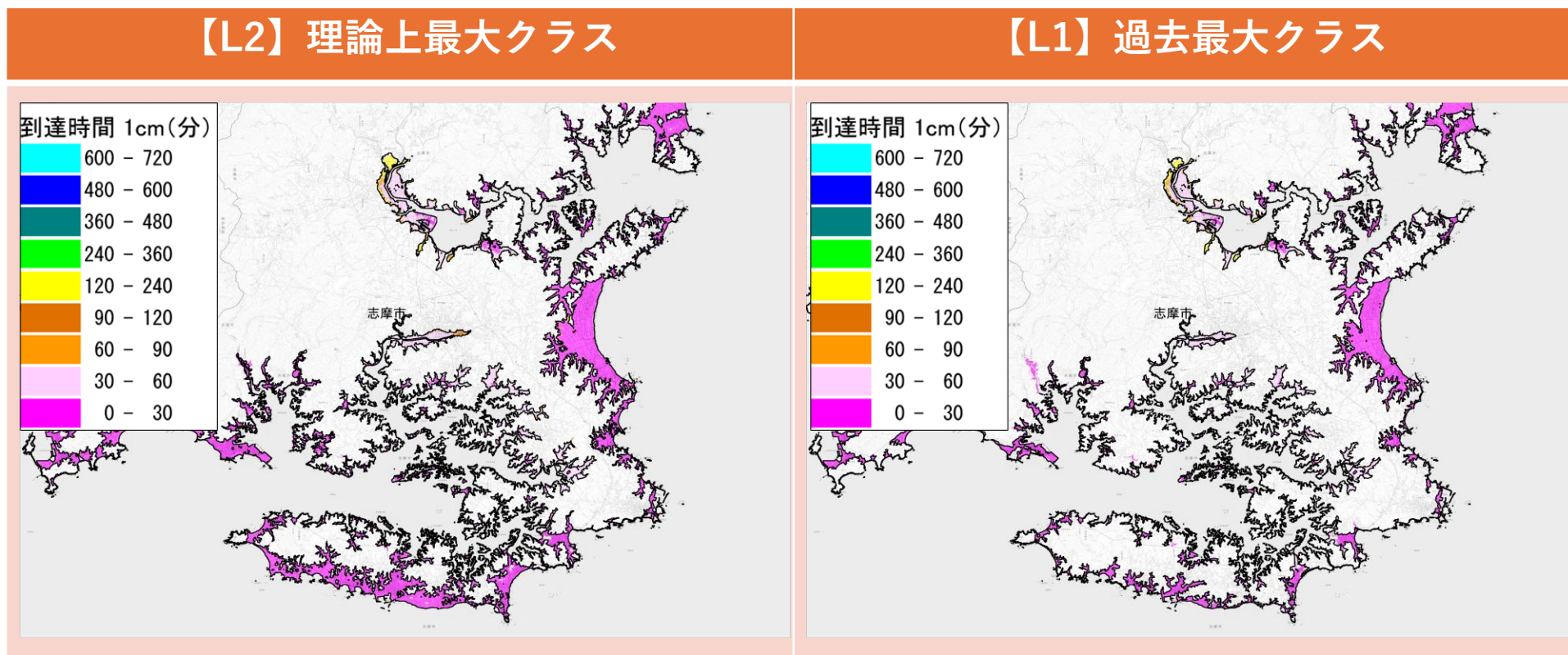
L2	L1
2,325ha	1,769ha

(6) 津波浸水深



(7) 津波浸水深到達時間

※陸上で1cmの浸水が発生するまでの時間



2. リスク評価

(1) 人的被害

※L2の死者数は津波ケース⑦の推計結果
 ※季節・時間帯：冬・深夜
 ※津波からの早期避難者比率が低い場合

定量評価項目	L2	L1
死者数（人）	約6,800	約2,500
うち建物倒壊等	約600	約100
うち津波	約6,200	約2,400
うち急傾斜地崩壊等	約10	約10
うち火災	約20	-
うちブロック塀 ・自動販売機転倒 および屋外落下物	-	-
重傷者数（人）	約900	約200
軽傷者数（人）	約2,000	約1,200
建物倒壊等による 自力脱出困難者数（人）	約1,300	約300
津波被害による 要救助者数（人）	約200	約200
津波被害による 要搜索者数（人）	約4,200	約2,600

(2) 建物被害

※L2の全壊・焼失棟数は津波ケース⑦の推計結果
 ※季節・時間帯：冬・夕方

定量評価項目	L2	L1
全壊・焼失棟数（棟）	約15,000	約5,100
うち揺れ	約8,800	約1,800
うち液状化	約10	-
うち津波	約4,900	約3,200
うち急傾斜地	約70	約100
うち火災	約1,100	約10
半壊棟数（棟）	約6,400	約7,100
うち揺れ	約5,300	約4,800
うち液状化	約10	約20
うち津波	約900	約2,000
うち急傾斜地	約200	約200
ブロック塀等の 転倒数（件）	約1,200	約500
自動販売機の 転倒数（件）	約20	約20
屋外落下物の 発生数（件）	約2,000	約200

(3) 火災被害

※季節・時間帯：冬・夕方

定量評価項目	L2	L1
炎上出火件数（件）	約20	-
残火災件数（件）	約10	-
津波火災発生件数（件）	-	-

概観（理論上最大クラス） 【ハザード評価】

広い範囲で震度6強および震度7に達します。また、地震発生から5分程度で高い津波が沿岸に到達し、30分以内で浸水が生じる地域があります。

【リスク評価】

理論上最大クラスでは、死者の9割以上が津波で亡くなり、また揺れによって市全体の約2割の建物が全壊することで建物倒壊等による死者や自力脱出困難者が発生します。津波による全壊や火災による焼失も発生します。

※「-」：わずか（5未満）
 ※端数処理のため、合計が各数値の和に一致しない場合がある。